

平成 30 年 10 月 31 日

東京医科歯科大学医学部附属病院長

麻酔用鎮痛剤の紛失について

平成 30 年 10 月 18 日(木)、麻酔用鎮痛剤「フェンタニル注射液 0.1 mg「ヤンセン」※」3 アンブルが紛失したことが判明いたしました。直ちに院内調査を開始し、該当薬品の購入歴・在庫数の確認を行い、院内での使用数、院内すべての麻薬管理簿での出納状況の照合などを実施し、現在も引き続き調査を行っておりますが、発見に至っておりません。

ただちに原因究明を行い再発予防策の検討を行うとともに、10 月 23 日(火)に東京都福祉保健局及び本富士警察署などに届け出を行い、その後、東京都福祉保健局の立入り調査が行われ、その際に指摘があった問題点や指導を踏まえ、速やかに保管管理体制の改善・強化を行いました。このような事態が発生しましたこととお詫びするとともに、再発防止のため、万全な管理体制の構築と職員への指導強化に努めて参ります。

※フェンタニル注射液は疼痛緩和に汎用される合成オピオイド。効能・効果は全身麻酔、局所麻酔における鎮痛、激しい疼痛(術後疼痛、がん性疼痛など)に対する鎮痛です。

【本件に対する問合せ先】

東京医科歯科大学総務部 総務秘書課

TEL: 03-5803-5833

(午前 9 時～午後 5 時 土・日、祝日を除く)